第七講・説明的文章③

◆段落

段落とは、一つの意味を作っている、いくつかの文のひとまとまりのことです。前後の段落との関係や、それぞれの段落が文章全体の中でどんな役割を持っているかを考えましょう。段落には次の二つがあります。

(1) **形式段落**……改行が行われるまでのひとまとまりの文章を形式段落といいます。形式段落ごとに、その中心となる文を見つけ、要点をまとめましょう。

(2) **意味段落**……内容のまとまりからみた文章のひと区切りを意味段落といいます。意味段落のほとんどは、いくつかの形式段落が集まってできています。

◆文章構成のとらえ方

説明文の場合、文章は序論（問題提起）、本論（説明）、結論（まとめ）からなっている場合が多く、その展開の順序によって、文章構成は大きく次の三つの型に分類できます。意味段落が、序論、本論、結論のどれにあたるか、どのような順序で展開されているかを考えて、文章構成をとらえましょう。

(1) **尾括型**……序論→本論→結論という展開で、最も多い型です。

(2) **頭括型**……結論→本論という展開で、最初に結論が来ます。

(3) **双括型**……結論→本論→結論という展開で、結論が最初と最後にある場合をいいます。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

1　みなさんは、①海の水が増える、ということがどんなことだか考えたことがあるでしょうか。たとえば海の水が増えて海面が一メートル上がったとしましょう。すると、日本でいえば、日本全体が一メートルしずむのと同じことです。世界中の陸地全体が一メートル低くなるのです。

2　②南太平洋にツバルという、総面積二六平方キロ、人口一万人足らずの小さな国があります。テレビで見た人もあるでしょう。この国は、いくつかの小さくて平べったい島からできていて、多くはサンゴ礁（しょう）の島々です。海はきれいで、島にはヤシの木が茂（しげ）り、熱帯の楽園のようなところです。そこで人々は、漁業と観光で生活しています。

3　でも、島のいちばん高いところでも海面から約四メートル、つまり二階建ての建物より低いのです。このように土地が低いために、これから海の水が増えてくると、これらの島には住めなくなってしまう、つまり国がなくなってしまうのでは、と恐（おそ）れられているのです。

4　問題はツバルだけにはかぎりません。太平洋やインド洋には似たようなサンゴ礁の島がたくさんあります。また、バングラデシュでは、海面が一メートル上がっただけで、国の水田の半分がなくなってしまうといわれています。

5　日本でも、海岸沿（ぞ）いに、東京や大阪（おおさか）などの大都市や、工場地帯がひろがっています。一メートル海面が上がると、満潮時に海面より低いところに住むことになってしまう人は四〇〇万人をこえるのです。

6　また、世界でも、米国のニューヨークなど、海岸沿いに大都市がある国が多いのです。中国で最大の都市である上海（シャンハイ）も、海面が一メートル上がっただけで、市街地の三分の一が水につかってしまいます。

7　海の水が増える原因は地球が温暖化（おんだんか）することで

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

す。温暖化すると、南極や北極の陸地の上にある雪や氷が溶(と)けて、海の水が増えるのです。

8 南極のまわりや北極海に浮(う)いている氷山も溶けます。しかし、コップに水と氷を入れて溶かしてみればわかるように、水に浮いている氷が溶けても、その水の体積は水中に沈(しず)んでいた氷の体積と同じなので、水面の高さは変わりません。つまり氷山が溶けても、海水面が高くなるわけではありません。

9 では、なぜ、どうやって、二酸化炭素のせいで地球が温暖化するのでしょう。

10 花や野菜を作る温室は、屋根がガラスや透明(とうめい)なビニールになっていて、太陽のエネルギーを温室の中に取りこむのですが、一方、ガラスやビニールが温室から外へ逃(に)げようとする温まった空気をとじこめてしまうので、温室の中の温度が上がるしくみです。

11 地球の場合には、二酸化炭素というガスと水蒸気が温室のガラスやビニールの役目をして、太陽から来たエネルギーによって地球にできた熱を閉じこめてしまいます。こうして、地球の温度が上がるのです。

12 やかんやなべがだんだん冷えていくのと同じように、地球からも、どんどん熱が逃げていっています。□、このときに、二酸化炭素と水蒸気が地表から逃げていく熱（赤外線）を吸収したり、吸収した熱をふたたび放出して地表にもどすのです。

13 こうしてみると、温室のビニールやガラスは、温まった空気と冷たい空気がまざるのをふせいでいるのですから、この地球に起こっていることとは、厳密(げんみつ)にいえばちがう現象です。しかし、熱の逃げるのをふせぐという意味で、③<u>地球温暖化はよく、温室にたとえられる</u>のです。

14 いま、地球全体の二酸化炭素が増えてきています。工場や、発電所や、自動車からはき出されている二酸化炭素は年々、増えつづけています。

（島村英紀(しまむらひでき)『地球環境(かんきょう)のしくみ』）

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　――線①「海の水が増える」とありますが、海の水が増えるのはなぜですか。次の□にあてはまることばを文中から書きぬきなさい。

□□□□□□□□ こと

によって、□□□□□□□

□□□□□□□□□ が

溶けて水になり、海に流れ出すから。

問二　――線②「南太平洋にツバルという……小さな国があります」とありますが、ツバル以外で、海の水が増えることによって深刻な影響を受ける国や地域について、具体的に説明している段落は何段落から何段落までですか。段落番号で答えなさい。

□段落～□段落

問三　□にあてはまることばとして最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　だから　　イ　そのうえ
ウ　でも　　エ　なぜなら

□

問四　――線③「地球温暖化はよく、温室にたとえられる」とありますが、地球温暖化を温室にたとえるとき、二酸化炭素は次のどれにあたりますか。最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　温室の中の花や野菜
イ　温室のガラスやビニール
ウ　太陽のエネルギー
エ　太陽のエネルギーによって地球にできた熱

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問五　この文章を、内容のうえから次のように二つの意味段落に分けるとすると、後半はどこからになりますか。後半の初めの段落を段落番号で答えなさい。

前半…海の水が増えることによる影響と、海の水が増える原因

後半…二酸化炭素による地球の温暖化

□段落

問六　この文章の内容と合っているものを次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

ア　海の水が増えて海面が一メートル上がったとしても、世界中の陸地のすべてが一メートル低くなるわけではない。

イ　ニューヨークや上海は海岸沿いの都市だが、海の水が増えても街にあまり影響はない。

ウ　花や野菜を作る温室のしくみは、地球が温暖化するしくみとまったく同じである。

エ　地球の温暖化の原因である二酸化炭素の増加は、人間の活動と関係がある。

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第七講　説明的文章③

一題目

問一　地球が温暖化する・南極や北極の陸地の上にある雪や氷
問二　**4**〈段落〉～**6**〈段落〉
問三　ウ
問四　イ
問五　**9**〈段落〉
問六　エ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。